第74期 中間報告書

2019年4月1日▶2019年9月30日

ISAMU イサム塗料株式会社

株主の皆様へ

To Our Stockholders

取締役社長
北村　倍章

株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、当社第74期上半期(2019年4月1日から2019年9月30日まで)の事業の概況につきまして、ここにご報告申しあげます。

当上半期におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で米国政権の政策動向や通商問題、欧州における政治不安の再燃や中東情勢に起因する原油価格の動向、相次ぐ自然災害の経済に与える影響など、当社グループを取り巻く環境は予断を許さない状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、自動車補修用市場でのシェア拡大を図るため、顧客ニーズに沿った環境対応型塗料や高機能性塗料で販路拡大に注力するとともに、大型車両分野や工業用分野などの新規市場開拓や建築用塗料の受注増加に向けた積極的な営業活動を展開いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、38億32百万円(前年同期比4.3%減少)となりました。また、利益面におきましては、営業利益は3億64百万円(同0.1%増加)、経常利益は4億35百万円(同1.7%減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億8百万円(同2.1%増加)となりました。

分野別の販売状況は、自動車補修用塗料分野では、環境対応型製品として、主力の低VOCベースコート「アクロベース」やハイソリッドクリヤー「アクセルクリヤー」シリーズで市場占有率の向上を図るとともに、環境対応への要請が強いユーザーを中心に特化則対応でPRTR法届出対象外の1液ベースコート「ハイアートNext」で新規ユーザーの獲得に努めました。併せて、水性1液ベースコート塗料「アクアスDRY」では主力ユーザーへの普及促進を行いました。また、大型車両分野・各種工業用分野を中心に2液ウレタン樹脂塗料「ハイアートCBエコ」で新規市場でのユーザー獲得に注力し、堅調に推移いたしました。さらに、調色作業を標準化・システム化した測色機「彩選短スマート」の販売を促進し、ユーザーの作業効率改善や若年層の技術教育に大きく貢献いたしました。

建築用塗料分野におきましては、主力の「ネオシリカ」シリーズに加え、JISA6021取得の外壁用塗膜防水材「アトロンエラストマー」、内装用光触媒塗料「エアフレッシュ」など、各種用途に特化した製品を展開いたしました。また、タイル床面等滑り止めの「スキッドガード」シリーズでは、高耐久性を実現した無溶剤2液型ウレタン樹脂塗料「スキッドガードTOUGH」、水性1液型アクリルシリコン樹脂塗料「スキッドガードAQUA」の販売促進に取り組みました。

工業用塗料につきましては、ユーザーの環境重視志向を背景に「ハイアートCBエコ」の拡販に注力するとともに、従来の水性塗料と比較して乾燥性・光沢を大幅に向上させた1液型水性アクリルシリコン樹脂塗料「アクアシャインGA」において、引き続き個々のユーザーに対応して積極的な個別営業活動に取り組みました。

エアゾール分野におきましても、工業用向け補修用スプレー「エアラッカーエコ」が堅調に推移したほか、2液内部混合型エアースプレー「エアーウレタン」、1液カラークリヤー「キャンディーカラー」の新色の追加により、DIY分野での需要が増加いたしました。

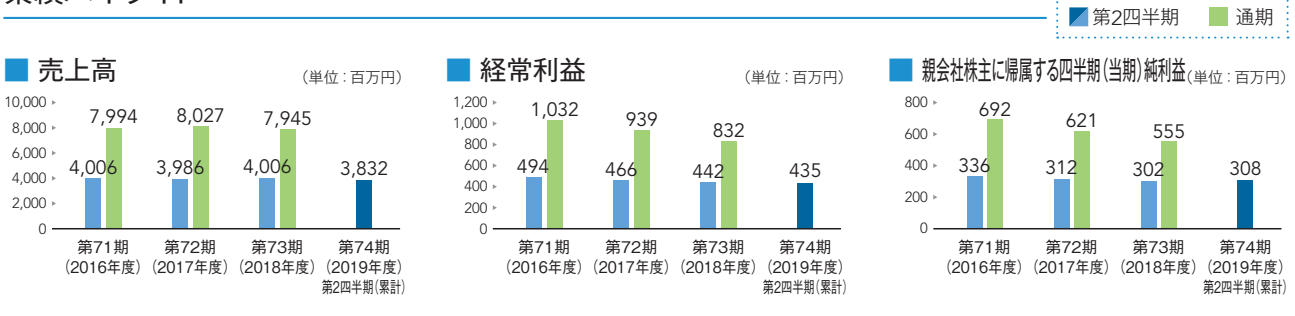
当社グループといたしましては、このような情勢を踏まえ、より一層の経営効率化を推進し、新製品の需要開拓に全力をあげ、業績の向上に邁進する所存でございます。

中間配当金につきましては、9月30日現在の株主様の持株数に対し、1株当たり25円とし、12月10日にお支払いすることに決めさせていただきましたので、よろしくご了承賜わりますようお願い申しあげます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

2019年12月

業績ハイライト



連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

科目	当第2四半期末 2019年9月30日現在	前期末 2019年3月31日現在
資産の部		
流動資産	9,248,002	9,422,204
固定資産	8,837,473	8,886,131
有形固定資産	2,577,087	2,609,965
無形固定資産	19,966	23,470
投資その他の資産	6,240,420	6,252,696
資産合計	18,085,475	18,308,335
負債の部		
流動負債	1,993,260	2,347,528
固定負債	909,370	1,025,112
負債合計	2,902,630	3,372,640
純資産の部		
株主資本	14,557,169	14,296,914
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,210,130	1,210,130
利益剰余金	13,037,908	12,777,653
自己株式	△ 981,269	△ 981,269
その他の包括利益累計額	249,648	269,595
その他有価証券評価差額金	249,648	269,595
非支配株主持分	376,028	369,186
純資産合計	15,182,845	14,935,695
負債純資産合計	18,085,475	18,308,335

四半期連結損益計算書

（単位：千円）

科目	当第2四半期(累計) 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
売上高	3,832,167	4,005,902
売上原価	2,600,883	2,744,005
売上総利益	1,231,284	1,261,897
販売費及び一般管理費	867,667	898,533
営業利益	363,617	363,364
営業外収益	72,134	86,399
営業外費用	756	7,311
経常利益	434,995	442,452
特別損失	16,897	1,326
税金等調整前四半期純利益	418,098	441,126
法人税、住民税及び事業税	91,237	128,347
法人税等調整額	9,654	1,768
四半期純利益	317,207	311,011
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,286	9,506
親会社株主に帰属する四半期純利益	307,921	301,505

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目	当第2四半期(累計) 2019年4月1日から 2019年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	121,246	156,936
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 331,626	△ 334,170
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 56,145	△ 57,627
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 266,525	△ 234,861
現金及び現金同等物の期首残高	2,810,251	2,741,821
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,543,726	2,506,960

会社の概要

（2019年9月30日現在）

社名	イサム塗料株式会社
英文社名	Isamu Paint Co., Ltd.
設立年月	1947年7月
資本金	12億9,040万円
従業員数	181名
事業内容	塗料、塗装用機械器具の製造販売および塗装工事請負
本社	〒553−0002 大阪市福島区鷺洲二丁目15番24号 電話　06-6458-0036
事業所	滋賀工場　営業企画部 東京支店　大阪支店 名古屋支店　福岡支店 仙台出張所　札幌駐在所 広島駐在所
連結子会社	イサムエアーゾール工業株式会社 明勇色彩株式会社 イサム土地建物株式会社 進勇商事株式会社

役員の状況

（2019年9月30日現在）

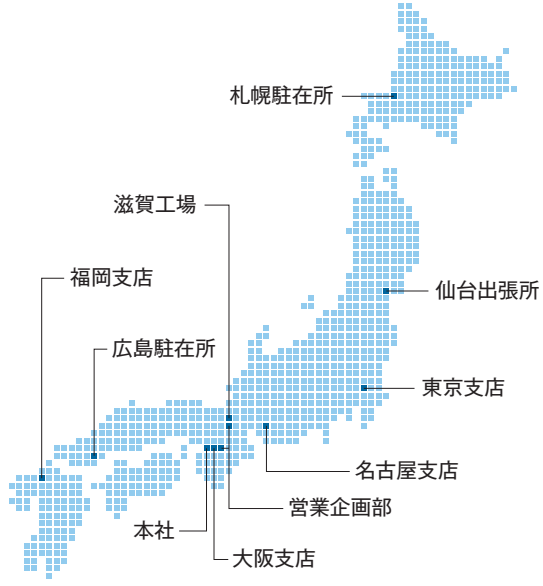
取締役社長	北村倍章	常勤監査役	横江喜夫
取締役	岩倉伸介	※2監査役	澤田直樹
取締役	角井和夫	※2監査役	樫元雄生
取締役	深田修也		
※1取締役	太田聰男		

※1. 会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
※2. 会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

会計監査人

清稜監査法人

ネットワーク



■ 詳しいIR情報は、ホームページでご覧いただけます。

http://www.isamu.co.jp/

トップページ　IR情報

製品およびトピックス

Isamu Eco Refinish System（イサムエコリフィニッシュシステム）の販売を強化！

自動車補修市場や大型車両市場では、年々強化される法規制や労働環境、人材問題など大変革期に入っており、ボディーショップの課題解決に繋がるシステムが求められています。全ての工程を環境型塗料で構成する『Isamu Eco Refinish System』は、作業環境改善と作業者の健康配慮を実現。それに加え、調色管理測色システム『彩選短スマート』が、作業者によるバラツキが出やすい調色作業において、標準化を図るシステムとして注目されており、導入するユーザーが増加しています。

オートサービスショー2019 ～オートアフターマーケット業界への提案活動～

2019年5月に東京ビッグサイト青海会場にて開催された「第36回オートサービスショー2019」に出展いたしました。2年に1回開催されるオートアフターマーケット最大級の展示会で、鈑金塗装を営むボディーショップやカーメーカー、整備工場等の来場者にPRする絶好の機会として毎回出展しております。塗料メーカーの中で、唯一塗装実演を行いIsamu Eco Refinish SystemをPRした結果、たくさんの商談に繋がっております。近年の自動車の自動運転化による事故減少等、鈑金塗装の入庫減に繋がる話題が多い中、前向きに取り組むボディーショップを獲得するために効果的な展示会となりました。

JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2019 ～B to Cへのプロモーション活動～

2019年8月に幕張メッセにて開催された「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2019」に出展いたしました。今回で4回目となる出展でしたが、ホームセンターのバイヤーをはじめ、DIYに関心の高い一般ユーザーの方が多く来場されました。出展内容としては内装用光触媒塗料「エアフレッシュ」やDIYに最適な「エアーウレタン」を中心にPRを行いました。また塗装体験コーナーでは実際にエアフレッシュを用いたDIYにチャレンジしていただき、WEBアンケート調査なども行いました。今後も、B to Bはもちろん B to Cに向けたPRを行い、当社製品のPRに注力してまいります。

株式の状況

（2019年9月30日現在）

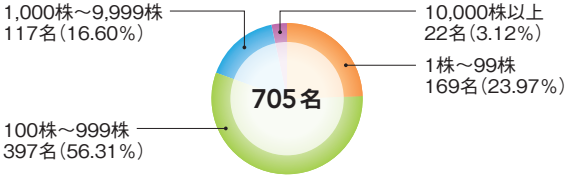
発行可能株式総数	9,600,000株
発行済株式の総数	2,400,000株 （自己株式493,371株を含む。）
株主数	705名
単元株式数	100株

大株主の状況（上位10名）

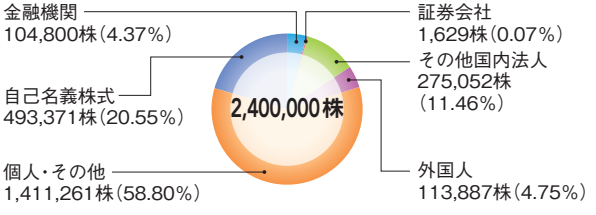
株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
北村初美	443	23.24
北村健	442	23.19
イサム塗料栄勇会	243	12.76
第一生命保険株式会社	93	4.89
長瀬産業株式会社	36	1.88
株式会社光通信	27	1.44
石原産業株式会社	24	1.25
イサム塗料従業員持株会	23	1.21
株式会社ダイセル	21	1.13
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR:FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	18	0.98

（注）1. 当社は、自己株式を493,371株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有株式数別株主分布状況



所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
株主確定基準日	定時株主総会・期末配当金　3月31日 中間配当金　9月30日
公告方法	電子公告 http://www.isamu.co.jp/ir/notification
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
郵便物ご送付先	〒541−8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部
お問い合わせ先	0120-094-777（通話料無料） （受付時間：土・日・祝祭日を除く平日9:00～17:00）
ホームページURL	https://www.tr.mufg.jp/daikou/

【ご案内】

1. 単元未満株式の買増制度について

   単元未満株式（100株未満の株式）をご所有の株主様は、お手元の単元未満株式を1単元（100株）となるよう買増し請求することができます。
   また、単元未満株式について買取り請求することもできます。

2. 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。

3. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。

4. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。